

改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

制動装置において、リヤブレーキホースの組付指示が不適切なため、当該ホースと消音器が接触しているものがある。そのため、消音器の熱によりホースの接触部が溶損し、ブレーキフルードが漏れ、最悪の場合、リヤブレーキが効かなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、リヤブレーキホースを点検し、正しく組み付けられていないものは正しい位置に調整する。
なお、ホースが消音器に接触している場合は、ホースを新品に交換する。

識別

外観上で判別できることから特別な識別は行わない。